

まいばら 協働事業提案制度



平成24年度本募集(平成25年度実施事業)の採択事業が決定!

「こんな方法でやればもっと良くなるのに…」

「市民と一緒にやれば効果があがるのに…」

このような思いをお持ちの市民のみなさんから提案をいただいて、行政と力を合わせて課題を解決していく「まいばら協働事業提案制度」。



来年度に実施する協働事業を「平成24年度本募集」として募集したところ、自由提案型に6事業、行政テーマ設定型に5事業が提案され、9月2日(日)にルッチプラザで公開によるプレゼンテーションと審査を実施しました。その結果、次の6事業が採択されましたのでお知らせします。

お問い合わせ 政策調整課 市民協働推進室 (米原庁舎) ☎52-6626 ㊚52-5195

採択事業① 自由提案型

地域で子どもを育てる“冒険遊び場”

上丹生プロジェクトK&こども元気局

子どもたちが自然の中で自由に遊べる環境を整え、健全な成長を支援することを目的に、「冒険遊び場」を醒井小学校区でモデル設置します。

親の相談場所、交流場所として、また地域のみなさんに見守り人として参加してもらうことで、地域で子育て・子育てのまちづくりを実践していきます。

審査委員コメント

遊びを通じた地域による子育て、子育て支援のモデルとして、審査員の中でも高い評価がありました。他の地域にも広げられることを期待します。子ども会や学校などとの連携で、この点においては行政も積極的に協力してください。

平成24年度からの継続

採択事業③ 自由提案型

Myばらで米原のまちづくり

Myばらプロジェクト&市民協働推進室

「Myばら」をキーワードに、だれもが参加できるまちづくり活動の機会をつくることで、活力ある元気な米原のまちづくりを推進します。

公共施設の植栽イベントのほか、バラにまつわる写真や趣味の作品を集めた作品展、交流会を実施するなど、これまで接点のなかった人々をつなぎ、誰もがができるまちづくり活動へのきっかけづくりを行います。

審査委員コメント

公共施設への植栽から、市民参加の取り組みへと広がりを見せており、まちづくり活動へのきっかけづくりとして期待します。市内でバラの植栽が進んだときの環境負荷についても調査をしてください。

平成24年度からの継続

採択事業② 自由提案型

米原のタウン情報「まいスキ」発刊

まいばらフリーペーパー&市民協働推進室

様々な業種のネットワークを有する団体と行政でつくる情報発信ツールとして、保存、活用できるタウン情報誌を発行します。

発行にあたっては、米原市内の情報にこだわり、市内の産業振興と米原市再発見を目的として、平成25年度は年4回の発行をめざします。

審査委員コメント

早期の自立を目指してください。市の発行する広報誌との調整を行うなど、様々な機関との連携を図ってください。

協働事業Q&A

●自由提案型と行政テーマ設定型って?

「自由提案型」は地域課題等の解決に向け、自由なテーマで団体等が提案する事業のことです。「行政テーマ設定型」は、市が市民と協働で実施しようとする事業や、これまで市が行ってきた実施方法などに課題があるとしている事業をあらかじめテーマ設定し、団体等から提案を求める事業のことです。

●採択された事業はこれからどうなるの?

今後、市が必要な経費を来年度予算化し、平成25年度から実施していきます。



平成24年度実施事業 プレス事業レポート

伊吹の天窓 「雪ふみ行進」撮影順調！



今年7月に開催した里おこしイベント「伊吹の天窓2012」で初披露した「雪ふみ行進」というダンス。このダンスは豪雪地域である伊吹北部地域特有の除雪作業の苦労を、少しでも前向きに捉えていこうと考えたものです。

この「雪ふみ行進」は動画共有サイトで現在掲載していますが、米原の魅力も伝えられるようにしたいという思いから、来年に向けて撮影を続けています。撮影に参加されたい団体・グループの方は、ぜひ下記までご連絡ください。

連絡先▶水源の里振興室（伊吹庁舎）☎58-1121

まいばらフリーペーパー 発刊に向け編集中！

まいばらスキッ!

まいばらフリーペーパーでは、みなさんが「好き。」と思える米原の魅力を、あますところなく伝えていきたいという想いを込めて、発行する情報誌のタイトルを「まいばらスキッ!」とすることにしました。

表紙の題字は、全国で活躍している地元伊吹高校の書道部に書いてもらうようお願いし、このたびタイトルロゴの元になる「書」ができあがりました。創刊号となる0号は12月の発行予定です。お楽しみに！

連絡先▶商工観光課（伊吹庁舎）☎58-2227

採択事業④ 自由提案型 伊吹の天窓

平成24年度
からの継続

伊吹の天窓実行委員会&水源の里振興室

人々の交流の場であり、年一度の多様かつ大規模な里おこしイベント「伊吹の天窓」の開催をきっかけに、米原市の魅力やインターネットを利用して継続的に情報発信します。

また、学生や若者のグループが定期的に地域で活動する仕組みを作ることで、継続的な交流につながっていきます。

審査委員コメント

外部からの注目も高いイベントで、効果が期待できます。3年目となる来年度はその効果を明確にできるよう計画にあたってください。さらに日常の交流を高めるモデルとしての取り組みも検討してください。

採択事業⑤ 行政テーマ

子育てや特別支援のための相談
支援ファイルの活用方法と啓発

わが子を伝えるサポートブック~障がい支援のスクレもの

NPO法人発達障がいサポートネットでこぼこフレズ&福祉支援局

保護者や周りの支援者が子どもの成長記録を共有できる「相談支援ファイル」を活用して発達や支援の記録を残し、子どものライフステージにあわせたよりよい支援と地域社会の理解につなげます。

また、発達障がいに対する理解を深めるための講演会や保護者同士の情報交換や相談員の育成等を行います。

審査委員コメント

市の継続的な支援と協働による実施が必要な事業であり、今回高い評価を得ています。ファイル自体が、発達障がいに特化せず、保育、学校など包括的に活用されることを望みます。

採択事業⑥ 行政テーマ

市民活動
ネットワーク事業

米原まちづくりネットワークの構築

ルッチまちづくりネット&市民協働推進室

まちづくり団体と市民の接点を増やし、まちづくり活動を身近に感じ、気楽に参加できるようなきっかけづくりを行います。また、各団体の活動の継続や発展についても、ともに考えていきます。主に市内活動団体やこれから活動を始めようとする人への情報発信と交流の場を提供していきます。

審査委員コメント

団体と個人をマッチングする支援のイメージが強いのですが、一つ一つの団体の把握や課題もみつめながら応援してください。